



スポーツ連盟のクラブづくりの方針に沿って、数回の卓球教室を通じて1976年に結成されたのが「杉並ハングリーズ」です。

桃三小学校PTAのOBを主体とし、毎水曜の夜大宮前体育館の個人利用日を利用しての練習。技術的には初心者、初級者中心のクラブでした。当時は、しばらくは加盟ク

🏆 杉並ハングリーズ

(東京卓球協議会)

ラブが一つだったので杉並のスポーツ祭典の大会運営の協力など行いました。

1980年代に入って著しくレベルアップし、1982年には杉並区連盟の団体戦で優勝。スポーツ連盟東京リーグが発足した1994年には、1部に在籍し、その後98年まで2部を維持していました。93年に区の連盟の団体戦に2度目の優勝を果たすなど、技術的にも高いレベルとなりました。

また、クラブ員も16歳の高校生から60歳までの幅広い世代にわたり、地域に根づいたクラブとして発展してきました。現在は、月1回の練習会をベースに、東京、杉並のリーグ戦を中心に参加しています。

(北川登さんより)